

小野 真由美 選手の奮闘

女子ホッケー日本代表から派遣留学としてオーストラリアに来た小野選手。パースで開催された AHL に出場し、大きな活躍を見せた。



AHL 出場

1月中旬に、今年の北京五輪へのスキルアップを目的にオーストラリアに来た小野は、まずパースで西オーストラリア (WA) 州代表チームの選手たちと一緒に練習を行い、その後 AHL 期間中に所属する北部準州 (NT) 代表チームにダーウィンで合流した。数週間のダーウィンでの生活後、3月中旬にパースに戻り、NT 代表のメンバーとして同大会に出場。ミッドフィールダーとして、持ち前のスタミナとパスの精度、ペナルティコーナー (ゴール前で守備側が反則をした場合に攻撃側に与えられるリスタートの方法。ゴール前の両チームの人数が定められており、攻撃側に有利) の正確さで、他のチームに比べて経験の劣るチームに貢献、中心選手として活躍した。

(上写真) ボールをキープする小野選手 (手前左)
(下写真) ペナルティコーナーのチャンスで小野選手 (奥左) がヒットをする。

ホッケーとは

先端の曲がったスティックと呼ばれる道具を使ってボールを運び、相手チームのゴールへの得点数を競うスポーツ。人工芝のフィールドで行われ、キーパーを含めて選手は 11 人。硬いボールを使うものの、フェアプレーが基本とされているため、キーパー以外は防具をほとんど付けない。オーストラリアは男子が世界ランキング 2 位、女子が 4 位の強国で、代表選手を育成するオーストラリア・スポーツ研究所 (Australian Institute of Sports) はパースにある。
(ランキングは 2007 年 12 月時点)

AHL とは

オーストラリア・ホッケーリーグ (The Australian Hockey League : AHL) の略。毎年、州別 8 チームに分かれて国内一のチームを決める。世界ランキング上位のオーストラリアの国内最高レベルのリーグで、各国際大会への代表候補の選考も兼ねる。今年は、男子は 2 月 25 日から 3 月 8 日にキャンベラで、女子は 3 月 24 日から 4 月 5 日の日程でパースにて開催された。



大会結果

13 日間で、各チーム 9 試合が行われた AHL。世界有数のレベルを誇る大会の結果を紹介する。

リーグ戦の結果

	WA	QLD	NSW	ACT	VIC	SA	NT	TAS	順位
WA 州代表	-	○ 2-1	● 0-1	○ 6-0	○ 1-0	○ 4-0	○ 6-1	○ 2-1	1 位
QLD 州代表	● 1-2	-	○ 1-0	○ 4-2	○ 4-0	○ 5-0	○ 4-0	○ 2-0	2 位
NSW 州代表	○ 1-0	● 0-1	-	○ 5-1	○ 4-3	○ 6-1	○ 3-1	○ 2-1	3 位
ACT 代表	● 0-6	● 2-4	● 1-5	-	○ 6-5	○ 6-2	○ 4-3	○ 3-1	4 位
VIC 州代表	● 0-1	● 0-4	● 3-4	● 5-6	-	○ 2-1	○ 5-3	○ 5-1	5 位
SA 州代表	● 0-4	● 0-5	● 1-6	● 2-6	● 1-2	-	○ 3-1	○ 1-0	6 位
NT 代表	● 1-6	● 0-4	● 1-3	● 3-4	● 3-5	● 1-3	-	○ 5-1	7 位
TAS 州代表	● 1-2	● 0-2	● 1-2	● 1-3	● 1-5	● 0-1	● 1-5	-	8 位

※○は白星、●は黒星。

準決勝の結果

● VIC 州代表 (リーグ 5 位)	0-1	○ TAS 州代表 (リーグ 8 位)
○ SA 州代表 (リーグ 6 位)	2-1	● NT 代表 (リーグ 7 位)
○ QLD 州代表 (リーグ 2 位)	1-0	● NSW 州代表 (リーグ 3 位)
○ WA 州代表 (リーグ 1 位)	4-3	● ACT 代表 (リーグ 4 位)

決勝戦の結果

○ VIC 州代表	2-0	● NT 代表 (7 位・8 位決定戦)
● TAS 州代表	0-1	○ SA 州代表 (5 位・6 位決定戦)
○ ACT 代表	2-0	● NSW 州代表 (3 位・4 位決定戦)
○ WA 州代表	2-0	● QLD 州代表 (1 位・2 位決定戦)

最終順位

1 位	WA 州代表
2 位	QLD 州代表
3 位	ACT 代表
4 位	NSW 州代表
5 位	SA 州代表
6 位	TAS 州代表
7 位	VIC 州代表
8 位	NT 代表



パース・ホッケースタジアム

小野が所属する NT 代表が、昨年の 7 位以上の成績を目指して挑んだ今年の AHL。大会は、オーストラリア代表選手を多数擁する上位常連チームの WA 州代表やクイーンズランド (QLD) 州代表などが大会序盤から順当に勝ち星を重ねていった。その中で、小野はオーストラリア首都特別地域 (ACT) 代表を相手にペナルティコーナーから 2 得点を挙げるなど、大会通算 6 得点 4 アシストの活躍を見せた。NT 代表は粘りを見せたが、最終日も惜敗して 8 位で大会を終えた。

決勝戦は、4 年連続で WA 州代表と QLD 州代表の対戦となり、接戦の末、WA 州代表が 3 年連続の優勝を挙げた。

情報提供 : Hockey Australia